



1989



僕達52期生サッカー部員は総勢7人しかいません。なぜそうなのか、と言われても困りますがとにかくこのサッカー人気の時代において7人しかいないのです。そういうわけで7人全員の紹介をしていきたいと思ひます。

まず今筆をとっているのは私、田中雄生樹。高2でキャプテンをさせていただいていますが一言で言えばお調子者です。続いて「六甲の足」こと長田哲。僕達が試合に臨む時など彼の太い足とどっしりとしたプレーはチーム全

体に安堵感を与えてくれます。石田敏章は我がチームのディフェンス陣において柱谷の存在です。試合中はいつも冷静に全体の流れを追ひます。そして、我がチームのマネージャー川口貴久。彼は持ち前の奉仕精神を発揮して僕達を陰から支えてくれる大切な存在です。ところで、僕達7人の中で一番練習熱心なのは何と云っても長谷川寛でしょう。さらに、彼はその場にいるだけで一種落ち着いたムードがあり、また、僕達の中で盛り上げ役にもなって

います。最後に新メンバーの2人東田莊平と磯浪香。サッカー歴はまだ短いですがねばり強さと負けん気で頑張っています。

さて、一通りメンバー紹介を終えたわけですが六甲サッカー部創立50周年という一つの節目となる時期に際し、僕達52期生もこれからより一層精進していきたいと思ひます。

[田中 雄生樹]